

## 平成27年度 米沢工業会賞授与者一覧

### 【グループ表彰】

番号	学科名・専攻名	学生番号	ふりがな氏名	性別	団体名等	活動内容
1	有機デバイス工学専攻	14520227	みはら けんたろう 三原 健太郎	男	こども育成支援置賜学舎	「おきたま・ふくしま週末寺子屋」（代表：石井清純（駒澤大学副学長））を活動の場として、東日本大震災で福島県等から避難している児童の支援を行ってきた。その活動は、心のケアを目的とした学習支援や課外教室などで、避難児童と地元児童の交流を持たせることで学ぶ楽しさを実感させるとともに孤立感を感じさせない場を提供してきた。
2	機能高分子工学専攻	14520135	みやね さとし 宮根 聡	男	フロンティア有機材料システム創成 フレックス大学院2期生	平成27年5月2日（土）から6日（水）の5日間、上野・国立科学博物館 日本館1階企画展示室において、「山形から未来を照らすサイエンス」と題して山形大学工学部の歴史・研究を中心に展示を行った。この展示において、フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院の2期生の学生が事前準備や展示の説明員を務め、多くの人に山形大学の研究を知ってもらうことが出来、学外活動として大きな貢献を行うことが出来た。
3	機械システム工学科	12517009	いとう あきら 伊藤 燎良	男	Accel Link 米沢	山形大学工学部生と米沢女子短期大学生、米沢栄養大学が所属し、そこに米沢市役所または地域の方と連携を行い様々な地域活動に貢献している。米沢市全体の地域とつながりを持って地域活動を行うことで米沢市と共に成長している。（例）なせばなる秋まつりにおける棒杭市・普遊びコーナー・伝統市の企画運営、小野川ほたるまつり、MUSICフェスティバル、おしよしなフェスタ、戎市、めろめろパンチRound10、雪灯籠まつり、第21回米沢市産業まつり等、その他地域活動・PR活動・他大学との交流
4	情報科学科	12515049	たけうち たかひろ 武内 貴裕	男	第20回吾妻祭実行委員会	武内貴裕君は”第20回吾妻祭実行委員長”として実行委員会をまとめ、吾妻祭の企画・運営を行い、吾妻祭の成功に貢献した。
5	機能高分子工学科	12511108	みや のりひと 宮 基人	男	杉本昌隆研究室	本年度、科学技術振興機構（JST）による日本・アジア青少年サイエンス交流計画「さくらサイエンスプラン」事業に採択された。杉本研究室は、同プログラムを実施するにあたり主体的に行動し、この事業を強力にサポートした。また、海外の若手研究員を招待した際もあらゆる場面でサポートし、講演会やポスター発表会では積極的に議論を交わし、若手研究者同士の交流を図ってきた。

### 【個人表彰】

番号	学科名・専攻名	学生番号	ふりがな氏名	性別	活動内容
1	機械システム工学科	12517051	さとう たくま 佐藤 拓磨	男	NPO法人「底上げ」に参加し、東日本大震災で被災した宮城県南三陸町の高校生を対象に、地元の若者の活動をサポートする社会貢献活動に積極的に取り組んだ。具体的には、2014年度からこれまで南三陸町の良いところを発信するリーフレットの作成、大学生との交流の場をつくるイベントの企画・運営に係わった。また、主体的若者輩出のモデルケースとして、その活動を紹介する講演を北海道江別市で行った。
2	システム創成工学科	12518037	ちざわ のぶひろ 遅澤 伸宏	男	平成26年度の山形大学工学部学友会会長を務め、学内各サークルの予算配分や目安箱の設置の他、サークル棟の管理、学生大会の進行・運営などを精力的に行い、学生の課外活動をより良いものにするために大きく尽力した。また、任期中は様々な大学が参加した自治会組織である全学連に参加し、意欲的に他の大学の自治会の運営方法について意見交換を図るとともに、持ち帰った多くの知見を山形大学での自治会運営に生かし、山大学生の学制生活向上に非常に大きな貢献をした。さらに、平成26年度吾妻祭では副実行委員長を務め、主に学生や一般の方々の屋台、および物品の運搬の管理責任者として貢献し、実行委員ならびに学内外の人々にとり少しでも楽しい大学祭になるように力を尽くした。